

令和4年3月14日

札幌校学生のみなさんへ

札幌校への入学を志望するみなさんへ

【重要】令和4年度前期 授業の実施方法等について

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大状況をふまえ、実験・実習・実技の科目、1年生対象の一部科目、受講者が少人数の科目等を中心に、対面での授業を実施してきました。令和4年度前期については、教員養成における学びの本質、北海道及び札幌市の感染状況等を考慮し、令和3年度に比べて対面授業とする授業科目の範囲をさらに拡大し、これまで以上に感染防止対策を十分に講じた上で、下記のとおり対面授業を実施することとします。

対面授業の受講にあたっては、授業開始4月7日(木)の2週間前から検温・健康観察を実施してください。なお、今後の感染状況により実施方法が変更される可能性がありますので、ご承知おきください。

記

○対面で実施する授業科目の種類

授業における3密の回避等の観点から、以下の条件を満たす科目について対面授業を実施します。

授業科目名等の詳細については、3月中旬頃に札幌校ホームページ等にてお知らせします。

なお、以下の条件を満たさない科目については、昨年度と同様に遠隔授業により実施します。

(1)対面授業で実施する実験・実習・実技の科目

(2)札幌校危機対策室が対面授業の実施を指定する科目

→1年生の「体育Ⅰ」「外国語コミュニケーション(英語)Ⅰ」「外国語(英語)Ⅰ」「教職論」

および、これらの科目と同じ曜日に開設されている専攻・分野単位の科目

→中等〇〇科教育法、教育課程と教育方法、初等〇〇など、学習指導法に関する科目のうち、対面授業の実施が可能である科目

(3)その他の科目

→(1)(2)の科目以外で、対面授業が必要であり、教室の収容人数等を考慮して、十分な感染防止対策を取ることができる科目

※上記(1)～(3)の対面授業実施科目以外に、札幌校危機対策室会議で対面授業が必要であると認めた場合は、対面授業で実施する科目として指定することがあります。その場合は、追加の対面授業科目として3月下旬頃にお知らせします。

○健康観察等について

授業開始の2週間前から授業終了までの毎日、検温および健康観察を実施してください。健康観察の記録には、札幌校HPに掲載の「自己健康チェック表」もしくはPHR(パーソナルヘルスレコード)アプリ「健康日記」を活用し、教員からの指示に基づき結果をいつでも提示できるようにしておいてください。

また、万一、感染した場合に迅速な対応が取れるよう、各自のスマートフォンに、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をインストールしておいてください。

【自己健康チェック表】 <https://www.hokkyodai.ac.jp/sap/intro/coronavirus-stu/info25.html>

【携帯アプリ「健康日記」】 <https://www.htech-lab.co.jp/covid19/>

【新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）】

<Google Play> <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.mhlw.covid19radar>

<App Store> <https://apps.apple.com/jp/app/id1516764458>

○通信環境等の準備について

令和4年度前期においても、昨年度と同様に遠隔授業で実施する科目がありますので、履修に必要なパソコン（又はタブレット端末等）や自宅におけるインターネット環境の整備について重ねてお願いします。